## （１）図書館の基本理念・コンセプト

### 基本理念

図書館は、乳幼児から高齢者まで、様々な目的を持った幅広い世代の市民が訪れる施設であり、それぞれの来館目的に応じた満足度の高いサービスを提供していくことが求められます。

新たな図書館では、これまで大切にしてきた、人と本、人と情報の出会いや交わりにより、市民の豊かな感性を育み、いつでも必要な知識や情報を得ることができる**「知の拠点」**としての役割を一層充実させるとともに、市民の生涯にわたる主体的・自発的な学びを支える**「生涯学習拠点」**、図書館に集う人同士がつながり、交流や連帯が生まれ、新たな人の流れや活動を生み出すことができる**「交流拠点」**としての図書館を目指します。

また、利用者が安心して気軽に来館できる快適な空間や雰囲気を創出するとともに、図書館での滞在を楽しむことができる居心地の良い図書館を目指します。

### コンセプト

**人と本、人と人をつなぐ情報拠点**
**×**
**居心地の良いやすらぎ空間**

## （２）図書館整備の基本方針

### 基本方針１

**◆情報の集積基地として、市民の役に立つ「知の拠点」**

図書館は、各種社会教育施設の中で、最も利用率の高い施設と言われており、様々な目的を持った方が訪れます。読書や調べもの、自己啓発や課題解決など、それぞれの利用目的に応じて、欲しい情報が最適な手段で入手できる環境を整えるとともに、多種多様な図書や情報の収集・充実を図ります。

また、インターネットの普及やＩＣＴの進展を踏まえ、積極的にそれらを活用し、利用者ニーズへの対応と利便性の向上を図ります。

さらに、年齢や地域などに関わらず、市民が等しく図書館を利用できるよう、妙高高原図書室、妙高図書室の充実をはじめ、身近な場所で図書館サービスを受けることができる仕組みづくりを進め、すべての市民の役に立つ図書館を目指します。

基本方針２

**◆市民の主体的な学習活動を支え、豊かな人間性を育む「生涯学習拠点」**

子どもや親子が快適に過ごせる利用環境を整えるとともに、学校等との連携・交流を促進し、本や読書を通じて、子どもたちの豊かな感性と創造力を育みます。

また、後世に伝えるべき妙高市の豊かな自然環境や、特色ある歴史文化、芸術に関する資料の収集・保管・活用に努め、郷土への愛着や学びを深める機会を提供します。

図書館が持つ豊富な情報提供機能を十分に発揮し、子どもから高齢者まで、市民が主体的に行う生涯学習活動や課題解決に取り組む市民を後押しするとともに、それら学習や活動の成果を発信し、来館者・利用者が共有できる機会を創出します。

基本方針３

**◆あらゆる世代の市民が集い、人がつながり、地域に活力をもたらす「交流拠点」**

人と本、人と情報を結ぶ拠点として、生涯学習やまちづくりに関わる情報を収集・発信し、市民の学びを支援するとともに、それらの学びの機会を通して人と人がつながり、図書館で得た学びを活かし、さらなる地域課題の解決やまちづくり活動が展開されることにより、地域の活力を生み出すことができる図書館を目指します。

そのためにも、より多くの市民が図書館での滞在を楽しみ、豊かな時間を過ごせる居心地の良い空間づくりに取り組みます。

また、図書館が持つ集客力や情報基地としての機能を活かしながら、他の公共施設や関係団体の活動と積極的に連携し、相互の活性化を図ります。

## （３）市民との協働

将来にわたって市民から親しまれ、愛される図書館であり続けるために、図書館ボランティアなどの市民参画を促進し、市民との協働による管理・運営を進めます。

市民のアイディアや想いを運営に反映していくとともに、市民にとっても生きがいや自己実現につながる協働の仕組みを作り、市民と共に創り上げる図書館を目指します。